

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 千手

作成日: 平成 29 年 12 月 22 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	16	災害対策	消防署の協力を得て年2回昼夜想定した防災訓練を行っているがグループホームが2階建てで高台にある事から火災のみならず地震・台風・土砂災害などの想定範囲を拡大した実践的訓練を地域住民とともにやり、地域との連携や協力体制作りを強化していく事を目指す。	入居者ひとり一人の心身の状態を考慮した避難訓練を行い、職員の災害に対する意識を高め、入居者の安全を確保する体制を整え、職員の実践力が身につくようにする。また、運営推進会議において地域住民に災害時の協力体制の再確認と確保を行う。	12ヶ月
2	51	日常的な外出支援	利用者が重度化して車椅子利用者も増えてきて日常的な外出支援が困難となっている。車椅子でも、日々の気分転換や季節を感じて利用者の心身の安定や生活意欲の向上を目指す。	グループホームが高台にあり、眺望が良いので天気の良い日は前庭で景色や草花を眺めたり、鳥のさえずりを聞くことで四季の自然を感じられる機会を増やす。また、家族に協力を依頼し、車椅子でも外出できる支援を増やしていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。